

第1回山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議 議事概要

日時：令和4年8月2日（火）

午後2時00分から

場所：山武市役所新館3階 第5会議室

1. 開 会
2. 委嘱状交付
3. 市長あいさつ
4. 委員・職員の紹介
5. 議 事
 - (1) 副座長の選出について
 - (2) 第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について
6. そ の 他
 - (1) 企業版ふるさと納税について
7. 閉 会

○会議資料

- ・ 第1回山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議 次第
- ・ 【資料1-1】第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況【概要版】
- ・ 【資料1-2】第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況
- ・ 【資料 2】企業版ふるさと納税について
- ・ 【参 考】山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議設置要綱
- ・ 【参 考 2】山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議委員名簿

【問合せ先】

総合政策部企画政策課

政策推進係 担当：青木

電話：0475（80）1132

○会議経緯（14:00～15:00）

対応	内容
内山課長（開会）	<p>【1. 開 会】</p> <p>お待たせいたしました。皆様お揃いですので、ただいまより、令和4年度第1回山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議を開催させていただきます。</p> <p>本日は、お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。感染症対策といたしまして、換気のため一部窓を解放させていただいておりますが、ご了承ください。</p> <p>私は、本日の司会を務めさせていただきます総合政策部企画政策課の内山でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の会議ですが、約1時間程度を予定しております。</p> <p>それでは、お手元でございます次第に従いまして進めさせていただきます。</p>
内山企画課長	<p>【2. 委嘱状交付】</p> <p>次第の2番「委嘱状交付」です。</p> <p>今回の会議は、令和4年度に入りまして初めての会議でございます。</p> <p>本会議の委員は関係行政機関等からご推薦又はご承諾によりお願いいたしました。改選があった委員の方におかれましては、松下市長より委嘱状の交付を行いたいと存じます。</p> <p>なお、委員の任期は今月から来年の7月末までとなっております。</p> <p>それでは、本日配布させていただきました座席表をご覧いただきたいと存じます。大藤委員から加賀谷委員まで順番に、松下市長がお座席まで伺いまして交付させていただきますので、交付時にはご起立をお願いしたいと存じます。</p> <p>それでは、市長、よろしくお願いいたします。</p>
内山課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第3「市長あいさつ」です。松下市長よろしくお願いいたします。</p>

対応	内容
松下市長	<p>【3. 市長あいさつ】</p> <p>皆様、本日は暑い中出席いただきまして誠にありがとうございます。また、コロナ感染患者も多くなってきておりまして、皆様方にも長い期間それぞれご協力いただいていることに感謝申し上げます。</p> <p>今後ともご協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>先ほど委嘱状を交付させていただきましたが、改めまして皆様方にはよろしくようお願いいたします。</p> <p>この会議の趣旨は、平成27年度から本格的に始まりました地方創生を効果的・効率的に推進していくために、「産官学金労言の幅広い分野の見識を持たれている委員の皆様方と、審議・検討を行い、その結果を反映していくことで、より一層の効果を出していくことにあります。</p> <p>地方創生の事業については、一つひとつ、真摯に取り組んでおりますが、中には時間のかかる取組もあり、加えて、日本全体での人口減少にも歯止めがかかっておらず、苦戦しているのが現状でございます。千葉県全体でみると、都市部の自治体は転入超過による人口増の傾向が続いていますが、山武市をはじめ、地方部の郡部の自治体では転出超過となっており、人口減少が進んでおります。</p> <p>山武市は、このほど旧松尾町地域が過疎地域に指定されました。厳しい状況ではありますが、結果を受け止めていくしかないと考えております。その中で山武市では山武市過疎地域持続的発展計画を作成しておりまして、対応していくこととなっております。</p> <p>今年度は、令和元年度に策定した第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略の3年目となります。</p> <p>第2期総合戦略も折り返し地点となり、地方創生の意識や取組が着実に根付いてきたと感じておりますが、昨年来からの新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けており、進捗の芳しくない取組もございます。そのような中、新しい生活様式が浸透し、デジタル技術の進歩により、距離の壁を越えて地方でも都市部と遜色なく働ける環境ができつつあり、移住を検討する方が出てくるなど、地方への注目が高まっています。</p> <p>また、国の第2期総合戦略で新たに、「新しい時代の流れを力にする」ことが掲げられました。山武市においてもゼロカーボンシティやSDGsの推進など、時代潮流を取り入れた、持続可能なまちづくりが求められていると思います。こうした契機を取り逃がさず、少しでも活路が見いだせるよう、ぜひとも、委員の皆様方のお知恵をお借りし、地方創生の取組を進めていきたいと思っております。</p> <p>そんな中で、私の任期も2期目となりました。5月に議会にて所信表明をさせていただきます、2期目の取組みについてお話しさせていただきますし</p>

対応	内容
	<p>た。</p> <p>まずは、コロナ対策をしっかり行っていくことが重要であります。そして成東駅北側の道路整備、50年近く経っている蓮沼海浜公園の再整備、ゼロカーボンの推進をしていくこと、再生可能エネルギーの導入などにより持続可能なまちづくりをしていきたいと考えております。そして、公共交通のさらなる充実を図るため、現状の見直しを行う必要があること、給食センターの建設や成東中学校の建設といった教育施設を充実させ、防災拠点としてさんぶの森公園の防災機能の強化、また、健康づくりということで、大学などと連携し高齢者だけでなくすべての市民の健康づくりを推進していきたいと考えております。そしてさんむ医療センターの建設も進んでおり、早期の完成を目指し、医療提供体制の充実を図っていきたいと考えております。そして未来を見据えた農業構想づくりでございます。農業は本市における大事な産業であり、将来に残していくことができる状況を作りたいと考えています。森林整備や商工についても支援していきたいといったことを所信表明としてご説明させていただきました。</p> <p>時代の変化に対応していかなければならないと思っております。皆様方にはそういった面からもお力をお借りしたいと考えております。</p> <p>本日は、お忙しい中、誠に申し訳ございませんが、重ねてよろしく願いいたしまして、挨拶と変えさせていただきます。</p>
内山課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>市長の松下は、公務所用のため、ここで退席とさせていただきます。</p>
内山課長	<p>【4. 委員・職員の紹介】</p> <p>それでは、次第の4「委員・職員の紹介」です。</p> <p>委員の皆様のご紹介でございますが、私からお名前を読み上げさせていただきます。その際、恐縮ではございますが、自席にてご起立をお願いいたします。</p> <p>≪別紙 委員名簿の読み上げ≫</p> <p>委員の皆様、ありがとうございました。</p> <p>続いて、職員の自己紹介をさせていただきます。</p> <p>①杉浦係長⇒②深澤主査補⇒③青木主任主事⇒④内山課長</p>

対応	内容
内山課長	<p>【5. 議 事】</p> <p>それでは次第に戻りまして、5. 議事に入るところですが、その前に、本日の出欠状況をご報告します。</p> <p>本日は、委員総数15名に対し、14名の方に出席いただいております。なお、千葉県立成東高等学校 校長 伊藤委員からは、所用のため欠席とのご連絡をいただいております。</p> <p>お手元に配布してございます、山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議設置要綱をご覧ください。</p> <p>要綱第5条第2項に基づき、出席委員が過半数を超えておりますので、会議は成立することをご報告いたします。</p> <p>また、要綱第4条第2項及び第5条第1項の規定により、この後の議事につきましては、上大川座長にお願いしたいと存じます。</p> <p>それでは、上大川座長、今後の議事進行をよろしく申し上げます。</p>
上大川座長	<p>【5. 議 事】</p> <p>改めまして、座長を務めさせていただきます、副市長の上大川です。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
上大川座長	<p>【5. 議事：(1) 副座長の選出について】</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>議事「(1) 副座長の選出について」です。</p> <p>先ほどお手に取りました要綱をご覧ください。要綱の第4条第4項で、「副座長は、委員のうちから座長が指名する。」とあります。</p> <p>従いまして、私から指名をさせていただきたいと存じます。</p> <p>男女共同参画の観点から特に女性にお願いしたく、また今期の任期中という点からも昨年から継続されている方に、ご協力賜りたいと考えております。</p> <p>つきましては、井上委員にお願いしたいと存じます。</p> <p>井上委員、山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議の副座長にご就任願えますでしょうか。</p> <p>～ 井上委員の承諾 ～</p> <p>ありがとうございます。それでは恐縮ですが、副座長席にお移りいただき、就任のごあいさつをお願いしたいと思います。</p>
副座長あいさつ	<p>《副座長・就任あいさつ(例)》</p> <p>改めまして、井上でございます。</p>

対応	内容
	<p>ただいま、座長よりご指名いただき、副座長を務めさせていただくこととなりました。どうぞ、よろしくお願いします。</p>
<p>上大川座長</p>	<p>【5. 議事：(2) 第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について】</p> <p>続きまして、議事「(2) 第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について」です。事務局からの説明の後、委員の皆様方からのご意見・ご質問を受ける形で、進めていきたいと思っております。</p> <p>では、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局説明 (青木主任主事)</p>	<p>■説明■</p> <p>それでは、第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況として令和3年度の実績について、ご説明いたします。</p> <p>はじめに、戦略の内容について簡単に説明させていただきます。</p> <p>まち・ひと・しごと創生総合戦略とは、日本全体で人口減少が予測される中、東京への人口集中を改善し、地方を活性化させ、少子化に歯止めをかけることを目的に、それぞれの地域が、独自の強みを生かして地域を活性化させるための、「政策目標」、「施策の基本的な方針」、「具体的な施策」をまとめたものとなります。</p> <p>山武市においても平成27年に、令和元年度までを計画期間とする「山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。</p> <p>そして、令和元年度に、前戦略の効果検証を行い、令和6年度までを計画期間とする「第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。</p> <p>今回の会議では、第2期総合戦略の2年目となる令和3年度の実績報告をさせていただきます。</p> <p>それでは資料1-1をご覧ください。</p> <p>第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、左側の「人口ビジョン」と、右側の「<育てる力>集中創生戦略」の2つから構成されています。</p> <p>「人口ビジョン」は市の人口の状況を分析し、今後目指すべき将来の方向性と、人口減少対策の取組を行った上での人口の将来展望を示したものとなります。</p> <p>2020年に策定した際の人口推計では、45年後の2065年には山武市の人口は15,150人まで減少すると推計しています。そこで、人口減少対策の取組を推進することにより、約22,000人を維持しようとするものです。</p> <p>「<育てる力>集中創生戦略」は、人口ビジョンで示した将来展望を達成するために、令和2年度から令和6年度までの5年間で取り組む、基本目標と具体的な施策、取組効果を検証するための、KPIと呼ばれる重要業績評</p>

対応	内容
	<p>価指標で構成されています。</p> <p>基本目標として、1.「地域の魅力と誇りの創生」、2.「グローバル人材を育てる力の創生」、3.「出産・子育て、高齢者にやさしいまちを育てる力の創生」、4.「地域経済を育てる力の創生」の4つを掲げています。</p> <p>この4つの基本目標には、それぞれ取組の効果を測るための「数値目標」を設定しています。</p> <p>例えば、1.「地域の魅力と誇りの創生」では「転入転出者数」と「年間観光客入込数」になります。</p> <p>「転入転出者数」は令和3年度にはマイナス267人で、これは転入者より転出者が267人多いことを表しています。右側にカッコ書きで記載している数値が目標値となっていますので、令和6年度にマイナス180人に抑えることで、人口減少を緩やかにしていくことを目標にしています。</p> <p>この基本目標を達成するために実施する具体的な施策は、図の一番右側に記載しており、右から2列目には、具体的な施策の取組効果を客観的に検証するため「KPI」を示しています。</p> <p>それぞれの指標のうち、赤字で記載してある数値が、令和3年度では目標未達成の指標となり、青字で記載してある数値が既に目標値を達成している指標です。</p> <p>数値目標は全部で21ありますが、令和3年度に目標値を達成したのは基本目標3の「地域医療体制の充足度」、基本目標4の「市内事業所従業者数」、の2指標と、主な重要業績評価指標から「ふるさと納税の寄附件数」の1指標が達成となり、合計3指標が達成となりました。令和2年度については「地域医療体制の充足度」の1指標のみが達成となっており、多少ではありますが、進展している状況です。</p> <p>各指標の状況について、ご説明いたしますので、資料1-2をご覧ください。</p> <p>こちらは、指標の実績値を年度別にあらわしたものになります。この中で基準値を下回った主なものについて、数値とともにその分析結果について説明いたします。</p> <p>まず一番上段の基本目標1の数値目標「転入転出者数」ですが、国外からの転入や県外からの社会異動は30人の増となっています。しかし県内への転出、特に近隣市町村への転出超過が続いています。山武市では子育て世帯の転入者を拡大させるため、三世帯で同居する方への補助や、充実した子育て施策を進めていくとともに、情報発信に力を入れていくことが重要と考えます。</p> <p>次に一番下段の施策1-2のKPI「交流会に参加した市民の満足度」ですが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事前キャンプ・交流会は中止となり、指標値の取得が不可能となりました。</p>

対応	内容
	<p>オリンピック・パラリンピック開催後の取組については、国際交流を継続していくこととなりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により現在は停止しております。</p> <p>続いて2ページをご覧ください。一番上段の基本目標2の数値目標「中学校卒業時に英語検定3級以上を取得している生徒の割合」ですが、目標値には届きませんでした。令和3年度は年に3回の英語検定の受検機会が得られ、英語力アップ講座による受検対策を講じられたことなどにより、令和2年度より13.6ポイントの増と大きく伸びています。</p> <p>続いて3ページをご覧ください。一番上の基本目標3の数値目標「出生者数+15歳以下の社会増減数」ですが、各年度の目標値を出生者数で255人、社会移動で25人の計280人の増加としています。</p> <p>しかし、令和3年度は出生者数が183人、社会移動で45人の増加、合計で228人となり、目標値を下回る結果となりました。</p> <p>出生者数は、令和2年度と同程度であり、新型コロナウイルス感染症の影響で、生み控えが続いていることが要因の一つと考えられます。</p> <p>社会増減数については、転入数はコロナ前の水準へ戻りつつあり、令和2年度と比較すると1歳児の転入数が増加しました。三世同居等支援補助金など子育て世帯への移住支援の効果が出てきていると考えられます。</p> <p>続いて4ページをご覧ください。中段にある施策4-1のKPI「農業所得」は、令和元年房総半島台風の影響により、農業施設等の復旧に伴う減価償却費等の経費が増加したことから、令和2年度に引き続き所得が伸び悩んでいるものと考えられます。</p> <p>まち・ひと・しごと創生総合戦略の実績報告は以上となります。</p> <p>なお、総合戦略に基づく地方創生推進交付金活用事業として、山武市、横芝光町、芝山町、多古町の1市3町で取り組んできた「成田空港南側圏グローバル人材育成事業」は、令和2年度で計画期間が満了となりました。しかしながら、航空人材育成にかかる航空講和事業や、1市3町の枠組みでの新たな事業展開の検討について、継続して取り組んでいます。</p>
<p>上大川座長</p> <p>大藤委員</p>	<p>■質疑応答■</p> <p>では、委員の皆様方からのご意見・ご質問に移らせていただきます。ご意見・ご質問がございましたら、挙手の上、ご発言をお願いします。</p> <p>社会では熱波などの気象異常やコロナなど、目に見えないものが発生しており、山武市での窓際対策をされていると思いますので、そういった対策を前面に出していただき、山武市は安全なまちであるとアピールしたほうが良いと思います。</p> <p>先ほど、市長からお話がありました、蓮沼海浜公園のお話がありました。</p>

対応	内容
上大川座長	<p>海やプールに行っても、熱波によって安全に楽しめない状況かと思えます。整備に際してはそういった点での対策も考慮していただいたほうが良いと思います。</p> <p>ありがとうございました。ただ今のご意見に対して事務局から何かありますか。</p>
内山課長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。感染症対策と熱波の関係は地球温暖化対策の関係になってくると思われれます。山武市においても温暖化の担当部署において、温暖化対策の計画策定を行いながら、事業を行っております。私の方から本日いただいたご意見を伝えさせていただきます。ありがとうございます。</p>
加賀谷委員	<p>いただいた資料の1-2でKPIの取り方で「市民活動に意欲的な市民割合」や「山武市の特徴や良い点を近隣以外の人に説明できる市民の割合」といった非常に素晴らしい指標だと思われるが、行政機関にとって市民アンケートの調査結果をKPIに設定するのは勇気がいる行為だと思う。具体的この指標はどのくらいの数に対して行っているものなのか。</p>
深澤主査補	<p>ご質問ありがとうございます。アンケートを利用した指標の取得について山武市では、「まちづくりアンケート」というものを毎年実施しています。</p> <p>16歳以上の市民を対象に、無作為で3,000人を抽出し、アンケートを送っています。回収率はおおむね40%前後であり、1500通程度が返ってくるか来ないかという状況です。</p> <p>そちらのアンケートを用いまして、KPI、また、山武市総合計画の評価についてもすべて指標での評価を実施しています。</p>
上大川座長	<p>資料1-1で指標が21設定されていますが、三年目の結果として達成が3つ、残りが未達成という状況であり、コロナ禍で厳しい状況であることは理解しているが、その中でさらに、低水準となっている「出生者数+15歳以下の社会増減数」がかなり厳しい数値であるが、市としてはどのように考えているのか。</p>
杉浦係長	<p>出生者数+15歳以下の社会増減数ですが、子育て世帯を増加させる点に注目しています。令和3年度の人口減少の現状は生まれてくる子どもが減っている状況です。出生者数の低下を克服しなければならないという指標です。実際行っている事業としては、三世代同居等支援事業というのがあります。これは例えば、地元が山武市の方が市外で暮らしていたけれども、山</p>

対応	内容
上大川座長	<p>武市で子育てをしようとして家を建てる場合などに補助金を出しています。ターゲットを絞り、山武市に戻ってくるきっかけづくりをしています。</p> <p>令和2年度から実施しており、初年度は活用があまりなかったものの、令和3年度については当初の予想を超えて、申請をいただいております。こうした取り組みを推進していきたいと考えています。また、山武市にもともと住んでいる方についても家を建てる際に補助がないかと相談を受けているが、ターゲットのしぼり方など精査しながら、財源との調整等をしていく必要があると考えています。</p> <p>また、ご質問いただいた指標については、目標値は累計の値となっており、令和3年度の指標のみが記載されています。令和2年度からのコロナの影響で結婚の数などが減少していることもあるので、これから盛り返していきたいと考えています。</p> <p>ありがとうございます。いままで取り組んできた施策により、進めていきたいということでございますので、新たな施策を含めて期待したいと思えます。</p> <p>他にご質問はございますか。</p>
森委員	<p>千葉日報社森でございます。資料1-2の4ページの農業所得についてですが、基準値の平成29年度から令和3年度の減少した理由について、説明があったが、聞き取れなかったもので、もう一度お願いしたい。</p>
青木主任主事	<p>令和元年度の房総台風被害により災害復旧に係る経費がかさんだため、所得が減少したものと考えております。</p>
森委員	<p>資料1-2のふるさと納税の寄附件数ですが、昨年度より上がっており、令和6年度の目標値を超えていることはいいことと思われませんが、もう少し伸ばせるのではないかと思います。先週の金曜日に総務省から全国の市町村のふるさと納税の金額等が公表されましたが、山武市が957件、他市と比較するのはどうかと考えますが、東金市が1536件、大網白里市が75,766件、九十九里町が2,208件となり、目標値を超えているのはいいと思うけれど、山武市の良い農産物などを活用し、もっと頑張っていけば伸ばせるのではないかと思います。</p>
上大川座長	<p>ありがとうございます。今のご意見について、事務局から何かありますか。</p>
内山課長	<p>ご意見いただきましてありがとうございます。森委員のおっしゃる通りでございます。近隣市と比較すると山武市は件数等が若干伸び悩んでおりま</p>

対応	内容
	<p>す。しかしながら減少している状況ではなく、増加している状況であり、少しずつではありますが、今年度から、新たなポータルサイトの活用も始めました。また、返礼品の開発として電子感謝券というものを導入しようとしています。今日お越しいただいている観光協会長様や商工会長様など市内の事業者様のご協力をいただきながら、山武市のふるさと納税をみんなで盛り上げていこうと考えております。新しいものを取り入れながら、山武市に根付いた返礼品の開発を進めていきたいと考えています。</p>
上大川座長	金額ベースでの結果はどうなっていますか。
内山課長	令和3年度は24,545,100円となっております。
上大川座長	令和2年度はどうなっていますか。
内山課長	<p>令和2年度は25,397,000円となっております。令和2年度については個人の大口の方がいらっしゃったために、それを引きますと20,000,000円前後となりますので、伸びてきていると考えております。</p>
上大川座長	その他に意見等ございますでしょうか。
諏訪委員	<p>資料1-1の「山武市の特徴や良い点を近隣以外の人に説明できる市民の割合」というところが23%であり、令和6年度目標が33.3%、具体的な施策「山武ファンづくりに向けた情報発信の強化」という項目がありますが、今月の広報さんむに素敵な冊子が掲載されていましたが、それも事業の一環でしょうか。</p>
杉浦係長	<p>あちらの冊子は「さんむマガジン」といまして、商工観光課にて作成したものでございます。内容は市民の方もあまり知らないお店や特徴的な商品を扱っているお店を紹介しています。大変好評をいただいております。最初に用意した分はすべて配布してしまいました。今は増刷した分を配布しています。</p> <p>企画政策課では、移住定住を進めておりますが、市外のお客様に配るなどで利用しています。市内、市外を問わずファンづくりに活用できていると考えています。冊子だけではなく、電子図書もご用意がありますので、機会があればご覧いただければと思います。</p>
上大川座長	<p>その他に意見等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>ただいまの質疑をもちまして、議事を進めさせていただきたく存じます。</p>

対応	内容
	<p>事務局は、皆様方からのご意見を活かして、今後の取組を進めてください。議事（２）については、以上とさせていただきます。</p> <p>さきほど諏訪委員からお話のありました冊子については後程皆様に配布させていただきます。</p>
上大川座長	<p>【6. その他（１）企業版ふるさと納税について】</p> <p>本日の議事については以上となりますけれども、令和３年度に「第２期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業に対して、企業版ふるさと納税による寄附がございました。さきほどふるさと納税について議論いただきましたけれども、こちらは企業版ふるさと納税となります。「（１）企業版ふるさと納税について」に移ります。</p> <p>それでは、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局説明 (青木主任主事)	<p>■説明■</p> <p>令和３年度に本市が初めて受けた企業版ふるさと納税についてご報告させていただきます。【資料２】をご覧ください。</p> <p>１ページ目は企業版ふるさと納税制度の概要等を示したものとなります。企業版ふるさと納税制度は、総務省の認可を受けている地方公共団体の「地域再生計画」という地方創生の取り組みに対して、企業が寄附を行うと税金が控除される制度です。</p> <p>本市では平成３０年度から総務省の認可を受けておりましたけれども、活用実績がありませんでした。</p> <p>令和２年度に制度改正があり、地方版総合戦略に記載されている事業に対し、包括的に寄附を充てることが可能となりました。本市でも「山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に記載された事業に寄附ができるように、改めて「地域再生計画」の認可を受けたところです。</p> <p>この改正を機に多くの地方公共団体が企業版ふるさと納税を受けられるように認可を受け、現在では８割以上の団体で企業版ふるさと納税を受けることが可能となっています。</p> <p>２ページ目をご覧ください。こちらが令和３年度の実績報告となります。令和４年３月１４日付で市内に工場のある下村特殊精工株式会社様より、市では初めての企業版ふるさと納税に係る寄附をいただきました。対象の事業は「美しい海水浴場整備事業」となっています。この事業は県内で初めて、山武市がビーチの国際環境認証である「ブルーフラッグ」をいう認証を受けるために、本須賀海岸の環境美化を進めている事業です。下村特殊精工株式会社様はSDGsに積極的に取り組まれており、環境分野に関する本事業に賛同をいただきました。同社に対して、４月７日に感謝状の贈呈を行いました。本市のホームページや広報誌にて周知を行っています。</p>

対応	内容
	<p>続きまして、3ページ目をご覧ください。現在の課題と今後の取り組みについて、整理したものです。</p> <p>平成30年度から寄附ができるようになっていた本市ですが、実際に寄附につながったのは昨年度が初めてでした。</p> <p>これまで寄附がなかった理由は、総合戦略及び地域再生計画における具体的な施策の一部が、環境の変化に対応できず、寄附企業にとって魅力的なメニューになっていないことや、山武市の知名度が低いことで寄附先の候補になりにくいのではないかと考えられます。</p> <p>今後の取り組みについて、一つ目の課題である「山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の内容については、国の「デジタル田園都市国家構想基本方針」に基づき、年内に国の総合戦略が改定される予定であり、併せて「山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略」についても、本市のDX対応方針等を含めた改定に取り組むことを予定しています。</p> <p>二つ目の課題である山武市の知名度については、国が開催する「地域経済活性化に向けた企業版ふるさと納税活用セミナー&マッチング会」などのイベントへの参加やマッチング支援制度の活用を検討し、市の認知度向上につなげていきたいと考えています。</p> <p>企業版ふるさと納税については以上となります。</p>
<p>上大川座長</p> <p>森委員</p> <p>内山課長</p> <p>上大川座長</p> <p>青木主任主事</p>	<p>■質疑応答■</p> <p>ただいま事務局より、企業版ふるさと納税について説明がありました。この点につきまして、委員の皆様方からのご意見・ご質問に移らせていただきます。</p> <p>ご意見・ご質問がございましたら、挙手の上、ご発言をお願いします。</p> <p>令和4年度で6月にリライアブル様から100万円いただいて、今までの実績、累計は2件でよろしいでしょうか。</p> <p>その通りです。</p> <p>ありがとうございます。今年度のリライアブル様の件について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>今年度6月10日付で株式会社リライアブル様という東京で人材派遣を行っている会社より企業版ふるさと納税で100万円の寄附をいただいております。先日感謝状の贈呈式を実施させていただきました。広報の9月号にて紹介をさせていただきます。</p>

対応	内容
上大川座長	<p>今年度、1件の寄附をいただきました。より多くの寄附がされるように努めていきたいと考えます。</p> <p>そのほかに質問等ございませんでしょうか。</p>
大高委員	<p>企業版ふるさと納税の推進をするということであれば、商工関係の団体に案内を行い、お互いに納税しあうような流れを作ることについて、山武市にとって問題とならないと考えてよろしいでしょうか。</p> <p>また、寄附をした後、通常のふるさと納税であれば、おいしいお肉などの返礼品が魅力となるが、減税の対象となるくらいで、返礼品があるわけではないという制度で、それが非常に魅力的ではないとおっしゃられる会社さんも多いと感じています。</p> <p>そういった点に変化したときなどがあればご紹介いただきたいと思えます。</p> <p>先ほどのふるさと納税についてですが、135品目ほどで2,000万円程度と観光協会の小山会長から伺っています。市内の事業者さんをお願いをし、商工会としては300品目まで増やしていこうと考えています。そこから得られる納税額等は未知数ではあるけれども、他市町村での売上高の高いものがあると思います。例えばそれがお米なのか、お肉なのか、はたまた宿泊券なのか、といったようなことを企画政策課の方から情報提供いただきながら、売れる商品を集めていきたいと思うので、よろしく願います。</p>
内山課長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。是非、山武市としましても商工会はじめ観光協会の事業者の皆様と連携しながら、いまおっしゃられた情報を、こういったものが人気があるであったり、山武市の魅力の発信につながることを、情報提供させていただきたいと思っています。今後ともよろしく願います。</p>
上大川座長	<p>ありがとうございます。その他ご意見ありませんでしょうか。</p> <p>事務局は、皆様方からのご意見を活かして、企業版ふるさと納税の拡充に向けて対策を進めていただきたいと思います。よろしく願います。</p>
上大川座長	<p>では、最後となりますが、委員の皆様方から何かございましたら、挙手の上、ご発言ください。議事と関係のないことでも結構です。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>他にご意見がないようでしたら、本日の一切の議事が終了しましたので、ここで議長の任を解かさせていただきます。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>

対応	内容
内山課長	<p>【6. その他】</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>最後に、事務局から委員の皆様ご連絡事項がございます。</p>
杉浦係長	<p>《6. その他 連絡事項》</p> <p>本日はご出席いただきありがとうございました。</p> <p>令和4年度は、今後の会議予定はございません。しかしながら、新たに地方創生推進交付金計画の申請を行うこととなった際や、地方創生総合戦略を大幅に変更する必要が生じた場合などは、会議を開催することとなりますのでご承知おきいただければと思います。</p> <p>事務局からは以上となります。</p>
内山課長（閉会）	<p>【7. 閉 会】</p> <p>その他に委員の皆様から何かございますでしょうか。</p> <p>ないようですので、本日の議事は全て終了となります。</p> <p>それでは、以上をもちまして、令和4年度第1回山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議を閉会いたします。</p> <p>長時間にわたりまして、ありがとうございました。</p>

(以上)